

自然科学研究機構 岡崎統合バイオサイエンスセンター
10周年記念シンポジウム

プログラム

日時：平成23年2月10日（木）13時30分～2月12日（土）13時10分
場所：岡崎コンファレンスセンター

プログラム：

○2月10日（木）

12:30-13:30 受付

13:30-14:00 開会・挨拶

14:00-14:15 コーヒーブレイク

14:15-16:35 セッション1「方法論・装置開発」 【座長：永山國昭・加藤晃一】

定藤規弘（生理研） MRIを用いた脳機能イメージング研究

藤原敏道（阪大・蛋白研） 固体NMRによる膜蛋白質構造解析とNMR高感度化

瀬藤光利（浜松医大） 質量顕微鏡法の開発と応用

永山國昭（統合バイオ） 位相差電子顕微鏡の開発と応用

16:35-18:00 ポスター+コーヒーブレイク

18:00-20:00 懇談会

○2月11日（金）

9:00-11:50 セッション2「生命機能分子解析（1）」 【座長：青野重利・藤井 浩】

青野重利（統合バイオ） ヘム含有型センサータンパク質による生体機能制御

長谷俊治（阪大・蛋白研） 植物葉緑体のレドックスネットワークの分子基盤と光合成機能の制御

後藤祐児（阪大・蛋白研） 蛋白質のフォールディングとアミロイド線維形成

齋藤正男（東北大・多元研） ヘム分解酵素反応機構

加藤晃一（統合バイオ） 複合糖質の構造生物学

11:50-12:00 写真撮影

12:00-13:30 情報交換会・昼食

13:30-15:50 セッション3「生命機能分子探索」 【座長：高田慎治・小林 悟】

重信秀治（基生研） 次世代DNAシーケンサーを生体機能分子探索にどのように活用するか

小林 悟（統合バイオ） ショウジョウバエ生殖細胞系列のトランスクリプトーム解析から見えてくるもの

斎藤通紀（京大・医） 生殖細胞の形成機構とその再構成

上杉志成（京大・iCeMS） 細胞を操る化合物

15:50-16:05 コーヒーブレイク

16:05 - 18:55 セッション4 「生命機能分子解析 (2)」 【座長：富永真琴・東島眞一】

富永真琴 (統合バイオ) 温度感受性 TRP チャネルの構造と生理機能

藤吉好則 (京大・理) 多機能性チャネルの構造と機能

勝 義直 (北大/統合バイオ客員) エストロゲン受容体の分子進化

城 宜嗣 (理研) 一酸化窒素還元酵素による NO 還元 of 分子機構と呼吸酵素の分子進化

鍋島陽一 (先端医療センター) α -Klotho の分子機能：分子間認識、シグナル伝達制御における糖鎖の意義

○ 2月12日 (土)

9:00 - 10:35 セッション5 「計算機シミュレーション」 【座長：桑島邦博・笹井理生】

平田文男 (分子研) 分子認識の統計力学と生体機能

笹井理生 (名大/統合バイオ客員) 計算生物学：分子から細胞そして個体へ

岡本祐幸 (名大・理) 計算機シミュレーションによる生体分子科学研究

10:35 - 10:50 コーヒーブレイク

10:50 - 12:55 セッション6 「高次生命現象」 【座長：吉村由美子・椎名伸之】

岡村康司 (阪大・医) 電位センサータンパクから見た、膜電位-化学連関の機構と役割

池田一裕 (生理研) グリア細胞の機能と病態

山田 源 (熊本大学) 生殖系器官形成における制御機構の解明

井口泰泉 (統合バイオ) 環境分子の動物への影響から基礎研究へ：オオミジンコの性決定機構

12:55 - 13:10 総括

13:10 閉会